

技書博13 フリーペーパー企画

[い-07] kimkim0106



<https://kimkim0106.net>

技書博への出展は2回目！kimkim0106です。

今回のフリーペーパー企画のテーマは「裏」ということで、本当はゲームの裏技の話をしたかったのですが、そこまで詳しくないこともあり、新刊とゲームボーイ開発に関する裏話をできればと思います。

新刊にまつわる裏話 — ソフトウェアライセンス

今回の新刊「printlib2ではじめるポケットプリンタ開発」のあとがきでも少し触れた、ソフトウェアライセンスの話です。

現在、printlib2 のライセンスは MPL 2.0 (Mozilla Public License version 2.0) ですが、以前はクリエイティブ・コモンズ・ライセンス(以下 CC ライセンス)の一つ CC BY-SA 4.0 (表示-継承 4.0 国際) でした。CC ライセンスは、コンピュータソフトウェアとハードウェアへの適用が推奨されておらず、他のソフトウェア向けライセンスの使用が強く推奨されています。なぜなら、ソフトウェア特有の事情が CC ライセンスでは考慮されていないためです。たとえば、CC ライセンスのものを改変した場合、同じライセンスで公開する必要があるのですが、このときに公開すべきなのは、ソースコードだけでいいのか、ビルド成果物(バイナリ)も必要なのかが分からないのです。他にも、特許やライブラリ等のリンクなども CC ライセンスではうまく説明できません。

ちなみに、これに気づいたのは Claude と本の構成を壁打ちしていたときでした。同人誌とはいえ、形として残るものを出す以上、クリーンにしておきたいと思い、作者に変更できるかどうか連絡をしたのでした。

また、知らない人の OSS に Issue を出したのは今回がはじめてでした。エンジニアとして一歩成長できたような気がしています。そして、迅速に対応いただいた作者の T0biasCZe 氏には、この場を借りて感謝します。

参考リンク

T0biasCZe/printlib2 : <https://github.com/T0biasCZe/printlib2>

Frequently Asked Questions - Creative Commons : <https://creativecommons.org/faq/>

ゲームボーイ開発に関する裏話 — Flash カートリッジ

Flash カートリッジについて、今まで新刊・既刊でも触れていませんでした。いくつか理由があって意図的に触れていないのですが、そのうちの一つに最近 Flash カートリッジの入手が難しいというのがあります。もちろん、現在でも自己責任にはなりますが、海外サイトでは販売されており入手は可能です。ですが以前は国内でも入手が簡単にできたことに比べるとハードルが上がってしまいました。

自分で作ったものがゲームボーイ実機で動くという体験をしてほしいという気持ちがあるので、最近はゲームボーイ開発を人に勧めづらくなっているなあと思っています。

同人誌の宣伝

イベントでの頒布のほか、電子版をBOOTHにて頒布しています！

詳しくは右上のQRからウェブサイトをチェック！

GB Develop シリーズ

- はじめよう！ゲームボーイ開発
 - 令和もゲームボーイがアツい！あなたもゲームボーイ開発にチャレンジしませんか？
- printlib2ではじめるポケットプリンタ開発
 - 実はポケットプリンタを使った自作ソフトは簡単に作れる！
 - GBDK と printlib2 を使ったポケットプリンタのソフト開発と活用例を紹介します